

ライオン通信

<URL><http://www.kooge.jp/>

Vol. 202

2020 年 10 月 10 日発行

郡家コンクリート工業株式会社
〒680-0433 鳥取県八頭郡八頭町山上 363-17
TEL(0858)73-0500 FAX(0858)73-0535

秋でも注意！熱中症予防情報サイトの活用

めっきり秋らしくなりましたが、今夏の暑さは格別でした。

熱中症は毎年のことではありますが、今年はコロナ禍の中、建設現場などでは新型コロナウイルスへの感染拡大を防ぐため、猛暑日の続く中、マスクを着用しての作業が続いたため特に大変でした。

皆さんご存知のとおり、熱中症は高温多湿な環境下において、体内の水分や塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れたり、体内の調整機能が破たんするなどして発症し、めまい・失神、筋肉痛・筋肉の硬直、大量発汗、頭痛・吐き気・倦怠感・虚脱感、意識障害・痙攣、高体温などの症状が起き、重症化すると死に至ることもあります。

熱中症を予防することを目的として暑さ指数（WBGT）が利用されています。WBGTは気温と同じ（℃）で示しますが、その値は気温とは異なり①湿度、②日射・輻射など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標です。

熱中症を防ぐには、何よりWBGTの測定が大切ですが、環境省のサイトに「熱中症予防情報サイト」というのがあり地点登録（工場の所在地など）をしておくとWBGTの実況と予測値をメールしてくれるという大変ありがたいサイトがあることを最近知りました。（今年は4月17日～10月30日まで）これによりかなり事前に予防的な対策が取れること間違いありません。当社でも来年は最初から活用したいと思います。

まだまだ残暑も厳しく、熱中症対策は油断できません。皆さんどうかご用心ください。

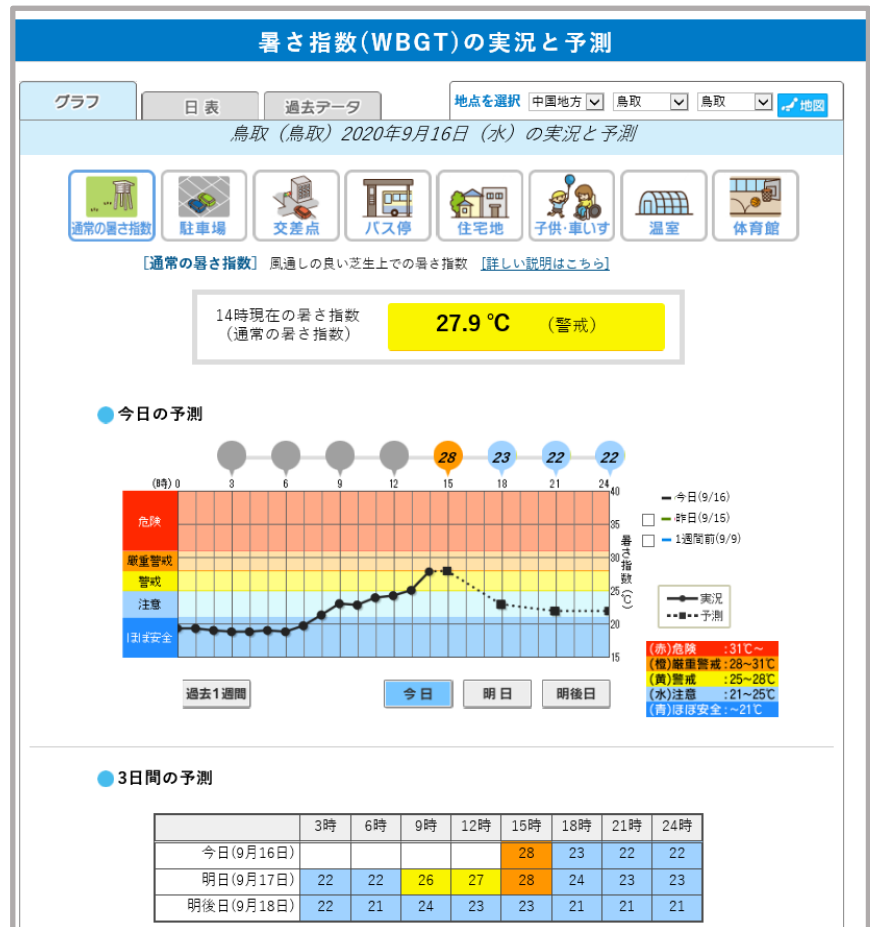
● 日常生活に関する指針

温度基準 (WBGT)	注意すべき 生活活動の目安	注意事項
危険 (31℃以上)	すべての生活活動で おこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が大きい。 外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
厳重警戒 (28～31℃※)		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒 (25～28℃※)	中等度以上の生活 活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に充分に休息を取り入れる。
注意 (25℃未満)	強い生活活動で おこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する 危険性がある。

※（28～31℃）及び（25～28℃）については、それぞれ28℃以上31℃未満、25℃以上28℃未満を示します。

日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針Ver.3」（2013）より

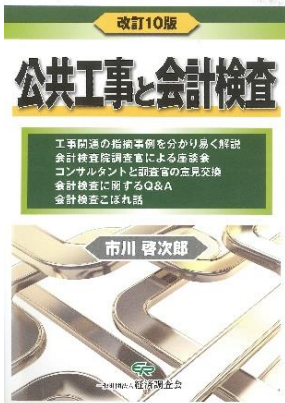
出典：環境省熱中症予防情報サイト（<https://www.wbgt.env.go.jp/>）



<環境省熱中症予防情報サイト 暑さ指数の実況と予測>



会 計 検 査



『公共工事と会計検査』の改訂 10 版より「会計検査こぼれ話」をご紹介します。
一息ついて読んでいただければ幸いです(^-^)/

著者の市川 啓次郎(いちかわ けいじろう)氏は昭和19年生まれ。
元会計検査院 国土交通総括検査室長を務められていました。

会計検査こぼれ話：不用の用

最近はありませんのかもしれませんが、かつて会計検査を受ける省庁や自治体では、受検前に検査員の各調査官の検査手法や得意分野の他に、性格や趣味嗜好まで調べるという話を聞いたことがあります。検査を受ける側としては受検対策上必要なのでしょうか。例えば、A 調査官は怒りっぽいから、指摘に対して反論する場合には、その根拠をきちんと説明してから丁寧に反論した方がいいとか、B 調査官はお酒が好きなもので、検査の休憩時に、地元の美味しいお酒の銘柄を教えてあげると喜ぶとか・・・。



私が検査院の現職だった時のことです。実地検査の休憩時、私の検査を受けているCさんが私に、「* *さんは山がお好きそうですね。僕も山が好きで、雪の北アルプスなどによく行くんですよ。雪山は危険なこともたくさんありますが、晴天時の青い空と白い山の二色だけの世界、あれが好きで、やめられません。」と話しかけて来ました。確かに私は山が好きですが、私の趣味までよく調べたものだと感心しつつ、やはり山が好きなもの同士、ついつい休憩時間をオーバーして、山の話で盛り上がってしまいました。しかし、それによって多少なりともお互いの気心を知ることが出来、それまで何となくギクシャクしていた実地検査のやり取りがスムーズに進むようになりました。

最近の調査官は受検側の人と無駄話などは一切せずに検査をしているという話を聞きますが、たまには検査と関係のない話をして、お互いに肩の力を抜くことも必要ではないかと思います。「不用の用」とか「無用の用」という言葉があります。この意味は、一見役に立たないと思われることが、実は大きな役割を果たしているという意味です。



ところで、Cさんとはその後も仕事抜きで山という共通の趣味でのお付き合いが続いていたのですが、今年の4月下旬に北アルプスで遭難し、亡くなってしまいました。4月の北アルプスは、晴れば青い空と白い山がとてもきれいなのですが、Cさんが遭難した時、北アルプスでは大雪が降り、荒天が続きました。ご冥福をお祈りいたします。(H. N)





レオ

ちゃんの製品紹介コーナー



◆ ◆ 製品のご紹介 ◆ ◆

こんにちは！ ライオン通信のレオちゃんです♪

今月は、当社の製品をご紹介します。

様々な種類の製品を製造していますので、「こんなものはないかな」と思ったら、一度お問い合わせください！

よくお問い合わせを頂く製品を抜粋してご紹介します。

是非ご検討下さい☆

製品一覧

※各製品につきましてはCADデータ・割付・安定計算その他何でも、ご相談・質問があればいつでもお気軽にご連絡ください。製品カタログは、弊社ホームページからもダウンロード頂けます。

工 種 別		製 品 名	工 種 別		製 品 名
擁壁工	L型擁壁	KOOG E-WALL	法覆護岸工	環境護岸ブロック	ハーモニーロック
	埋設型枠	クリーンパネル		(植生タイプ)	植栽ブロック
補強土壁工	補強土壁	テールアルメ			ジオロック
		アクアテール		(環境保全型ブロック)	B Gウォール
		N S Sブロック			D Rウォール
カルバート工	プレキャストボックス	ボックスカルバート		護岸ブロック	メルティーロック
側溝工	U型側溝(固定蓋タイプ)	かんたん側溝		(張タイプ)	G P張ブロック
	U型側溝(落ち蓋タイプ)	かんたん側溝(落ち蓋)		(積タイプ)	間知ブロック
	可変側溝	H D可変側溝		(積タイプ)	石張間知ブロック
	大型フリューム	T - K水路		(積タイプ)	n型階段ブロック
		W ² R側溝蓋		(積タイプ)	Eウォール
	円形側溝			(積タイプ)	レベロック
	卵形側溝			護床ブロック	床張ブロック
集水桝工	プレキャスト集水桝	外フラット式マス	根固め工	根固ブロック	ストーンブロック
防護柵工	プレキャスト防護柵基礎	プレガードⅡ	床版工	コンクリートスラブ	アートスラブ
		フェンス基礎ブロック	その他	特注製品	モザイクパネル等

KOOG E-WALL

改良試行くさび法！粘性土にも対応します！

1. 試行くさび法・粘性土対応型製品も製造可能です！
2. コーナー製品は他社のような一体物でないので、様々なコーナーの角度に対応可能！
3. 背面がリブ構造ではないので任意の長さの短尺製品が可能。埋め戻しも簡易です！
4. 現場打ち部分には仕上がりと同じ表面模様になる発泡スチロール製の型枠材があります。
5. 道路土工－擁壁工指針に適合しています。
6. 高強度コンクリートを用い、部材を薄くすることで軽量化。経済性・施工性に優れています。

経済性

NO.1



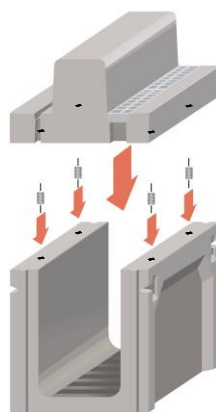
コーナー用

かんたん側溝(固定蓋)

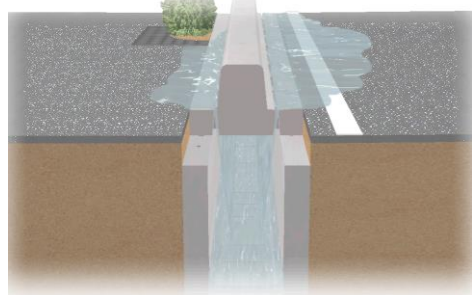
豊富な蓋のバリエーション！ガタツキ音なし！当社の主力製品です！

縁石蓋と本体を一体化！

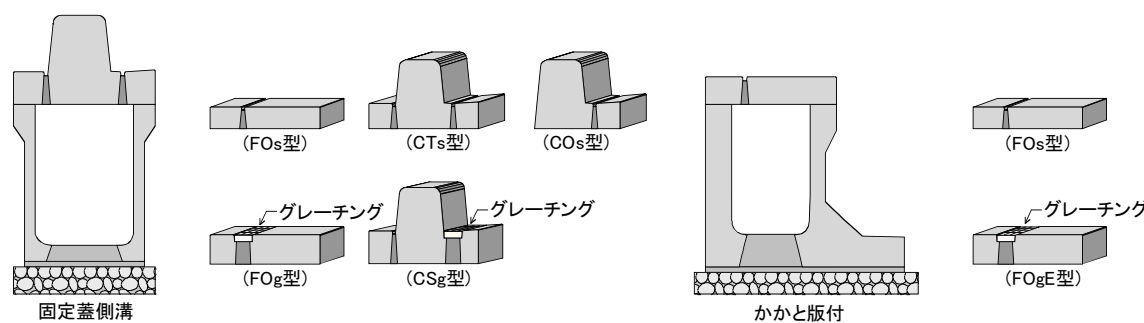
1. 側溝底板が穴埋タイプと可変タイプの2種類です。可変タイプは水路勾配が自由自在！
2. 蓋版は境界ブロックの一体、連続スリット付きで工期短縮と優れた集水能力を発揮します。
3. 歩道の段差が少ないユニバーサルデザインです。
4. 種類が豊富なのであらゆる現場に対応できます。
5. 蓋版と側溝が分離施工できるので、施工性に優れています。



連続スリットで
歩道・車道両方から集水！



優れた排水性！



このほか、R対応製品・排水性舗装対応タイプもございます！
オーダーメイドにも対応します！



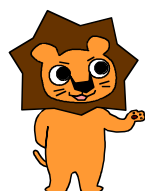
かんたん側溝(落ち蓋)

JIS側溝・可変側溝より経済的！
蓋の取り外しが容易で維持管理も簡単です！

1. 側溝底板が穴埋タイプと可変タイプの2種類です。可変タイプは水路勾配が自由自在！
2. 蓋版はズレ止め機能がつき、摩耗・角欠けを防止。
3. 蓋版中央部の連続スリットにて集水性・排水性を高めました。
4. 側溝側壁に配水ドレン孔を設けることで排水性舗装用側溝としても最適です。
5. 側溝側面の等厚タイプの場合、張り出しがなく転圧が容易です。



側壁等厚タイプ



次号も製品を抜粋してご紹介します♪
お楽しみに！！

【編集後記】

この季節は、運動会やハロウィーンなど、イベントごとが多い印象ですが、コロナ禍の影響で人が多く集まる機会が少なくなってきました。
リモートで取引先の方や友人と話すこともできますが、やはり直接会って話をしたり一緒にイベントに参加することはとても大切だなあと改めて感じています。
新型コロナウイルスの感染者が一時期に比べ減っている状況でも、感染リスクが減っているわけではありません。まだまだ気を引き締めて生活していきましょう。
(土田)



<URL><https://www.kooge.jp/>

<e-mail>info@kooge.jp